

こんな活動をしています

～茂原市自治会長連合会～

茂原市自治会長連合会では、3つの専門部会を設け、各種事業に取り組んでいます。今号では、その活動内容を紹介します。

◆組織部会

市内247の自治会と、各地区連合会との協調、自治会への加入促進等に取り組んでいます。

自治会組織強化の取り組みのひとつとして、全自治会長を対象とした講演会を開催しました。

今年度は、ローカルファースト研究所から代表取締役の関幸子氏を講師に迎え「地方創生 自らが担うまちづくり」と題し、講演していただきました。



▲約60人の自治会長が参加

また、自治会の課題解決と活動内容の再確認のため毎年先進市視察を実施しており、今年度は東京都青梅市の自治会連合会役員の方々と意見交換を行いました。



▲防災対策等について意見を交換

このほか、ホームページを活用した情報発信などの取り組みも行っています。

◆防災防犯部会

災害に強いまちづくりのため、毎年実施される地域防災訓練へ参加するとともに、自

主防災組織の育成強化に努めています。

今年度視察した南砂雨水調整池（東京都江東区南砂）では、茂原市にない先進的な取り組みや技術に触れ、改めて水害対策について考える機会となりました。



▲過去の浸水被害について説明を受ける参加者

◆環境医療部会

環境美化活動の実践的取り組みや地域医療体制を学ぶなどの研修活動を推進しています。

今年度は、生活に欠かせない水やごみの問題について考えるべく、長柄ダム、長柄浄水場、長生クリーンパークを視察し、環境に配慮した取り組みについて学びました。



▲資源ゴミ処理施設を見学

お問い合わせは、生活課（2階）
☎(20)1505、FAX(20)1600へ。

災害発生時の心得

～むやみに移動を開始せず、落ち着いた行動を～



大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、帰宅が困難になることが予想されます。

多くの人が一斉に帰宅を始める、火災や建物からの落下物などにより負傷する恐れ

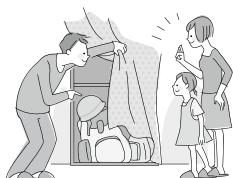
があり危険であるほか、救助・救急活動の妨げとなります。

【むやみに移動を開始しない】

- 身の安全を確保し、職場や集客施設等の安全な場所にとどまろう。
- 災害用伝言サービスにより、家族の安否などを確かめよう。
- 交通情報や被害情報などを入手しよう。

【日ごろから準備しておきたこと】

- 携帯ラジオや地図を持ち歩こう。
- スニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水や食料などを用意しよう。
- 家族などと安否確認の方法、集合場所、帰宅経路の状況を確認しておこう。



お問い合わせは、総務課防災対策室（4階）
☎(20)1519、FAX(20)1602へ。